

11401重電機製造業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2018	1	8 9	被災者は、当日朝、ゴミ出し当番だったため、執務室内で収集したゴミ（左手にダンボール、右手にゴミ袋）を持って、屋外のゴミ集積場まで運搬していたところ、圧雪状態の道で、左足が前に滑り、体勢が崩れ、右足に全体重が乗り、その状態で右足を大きくねじりながら転倒し、被災した。	42	2	719	300 ～ 499 人
2	2018	1	13 14	当社取引先工場内、資材荷受場にて資材の運搬作業中、パレット（縦約100cm×横約100cm）に積んである機材を軽貨物列車の荷台に積み込むため、同伴者と2人でパレットの両端に手を掛け中腰になり持ち上げたところ、バランスを崩し被災者の方に過重がかかり腰を負傷した。	53	19	612	10～ 29人
3	2018	1	10 11	約8kg相当のワイヤーハーネスの入ったコンテナを2つ重ねて両手に持ち運搬していたところ、団地内の階段を上る際に右足に負荷が掛かった結果、右足ふくらはぎの筋肉が断裂した。	53	19	921	30～ 49人
4	2018	2	7 8	駐車場で雪の塊に躓き前に倒れ、左手をついた際に右肩もひねり、右肩、左膝を負傷した。	65	2	417	30～ 49人
5	2018	3	16 17	組み立て工場でクレーンにて荷台（高さ20cm）より扉の荷降ろし中、荷台に左足を乗せて作業していたことによりバランスを崩して右足が滑り右足首をひねって負傷した。	25	19	416	30～ 49人
6	2018	5	7	構内の自転車置き場から事務所に向かって歩いていたときに足が	67	2	417	300 ～

22	2018	9	13 ～ 14	棚卸前の倉出・出荷業務中、社内の構内道路を急いで走ったとき、左足の三頭筋を断裂した。	54	90	921	100 ～ 299 人
23	2018	9	10 ～ 11	工場でパイプをノコで切断する作業をしていて、切り終わった際に切断した先端で右手親指付け根を切って負傷した。	53	8	521	10～ 29人
24	2018	9	16 ～ 17	工場内で工事終了後の片付け中、使用済みベニア板を産廃コンテナに脚立を使用して捨てて、降りる際に足を滑らせて落下した。	54	1	371	30～ 49人
25	2018	9	13 ～ 14	棚卸前の倉出・出荷業務中、社内の構内道路を急いで走ったとき、左足の三頭筋を断裂した。	54	90	921	100 ～ 299 人
26	2018	9	10 ～ 11	工場でパイプをノコで切断する作業をしていて、切り終わった際に切断した先端で右手親指付け根を切って負傷した。	53	8	521	10～ 29人
27	2018	10	17 ～ 18	事務所内の製造・出荷場所で、緩衝材として使用するロール状のビニールシートをカットしていたとき、シートの絡まりをはさみで切り落とそうとして左手を切った。	31	8	364	—
28	2018	11	11 ～ 12	箱型カットアウト組立ラインで部品供給作業中、別台車から約16kgの部品箱を取り出し、ローラーコンベアーへセットするため、部品箱を90度回転させて持ち上げたところ、右肩を捻挫した。	37	19	611	300 ～ 499 人
29	2018	11	15 ～ 16	事業所内板金エリアで、シャーリングマシンを使って鋼板を切断していた。短くなった鋼板を更に切断しようとし、安全柵の中に指を入れた状態で機械を作動させたため、右手中指先端を切断した。	24	7	156	100 ～ 299 人

30	2018	12	18 ～ 19	工場内で板金作業中、工具を持って早歩きで移動中、つまずいて転倒した。その際、右足の甲をひねり、骨折した。	64	2	418	50～ 99人
----	------	----	---------------	--	----	---	-----	------------

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。